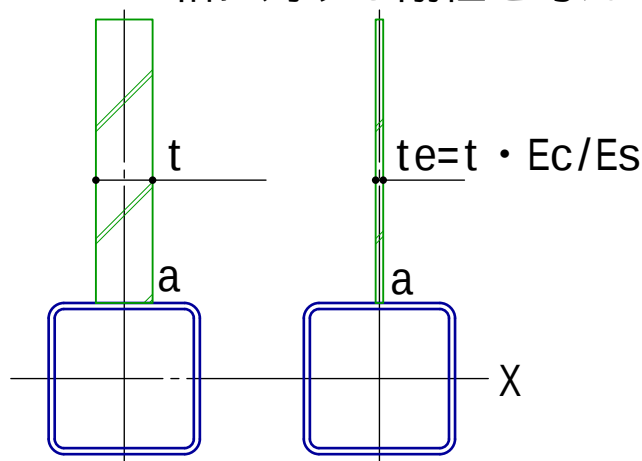
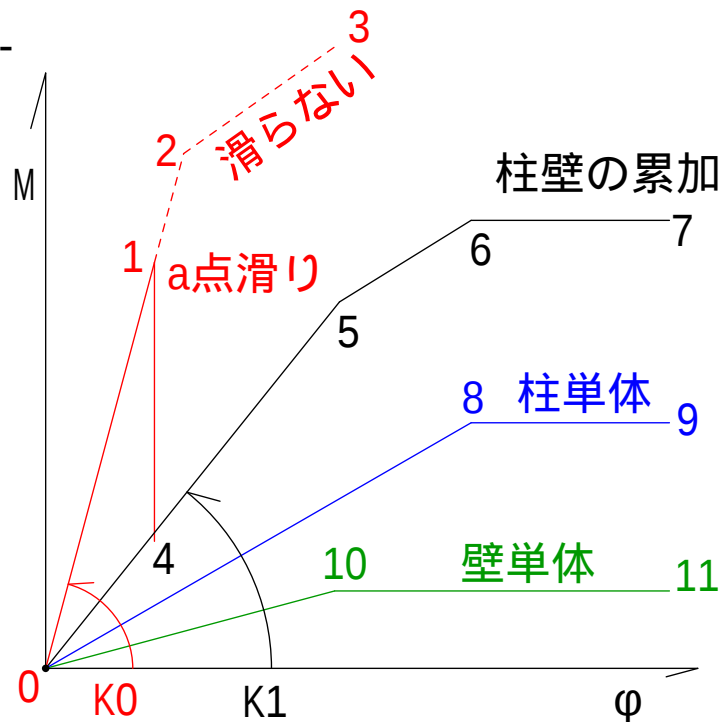


-X軸に対する剛性を考える-



a点が滑らず最後まで行くとき
 0-1-2-3 で K_0 は、右図で求めた物
 はじめから、壁と柱が滑るとき
 0-5-6-7 で K_1 は、壁と柱の累加
 1の時a点が滑れば(不完全接合)
 0-1-4-5-6-7 になる



応力レベルに応じ
 K_0 又は1を選択することになる。